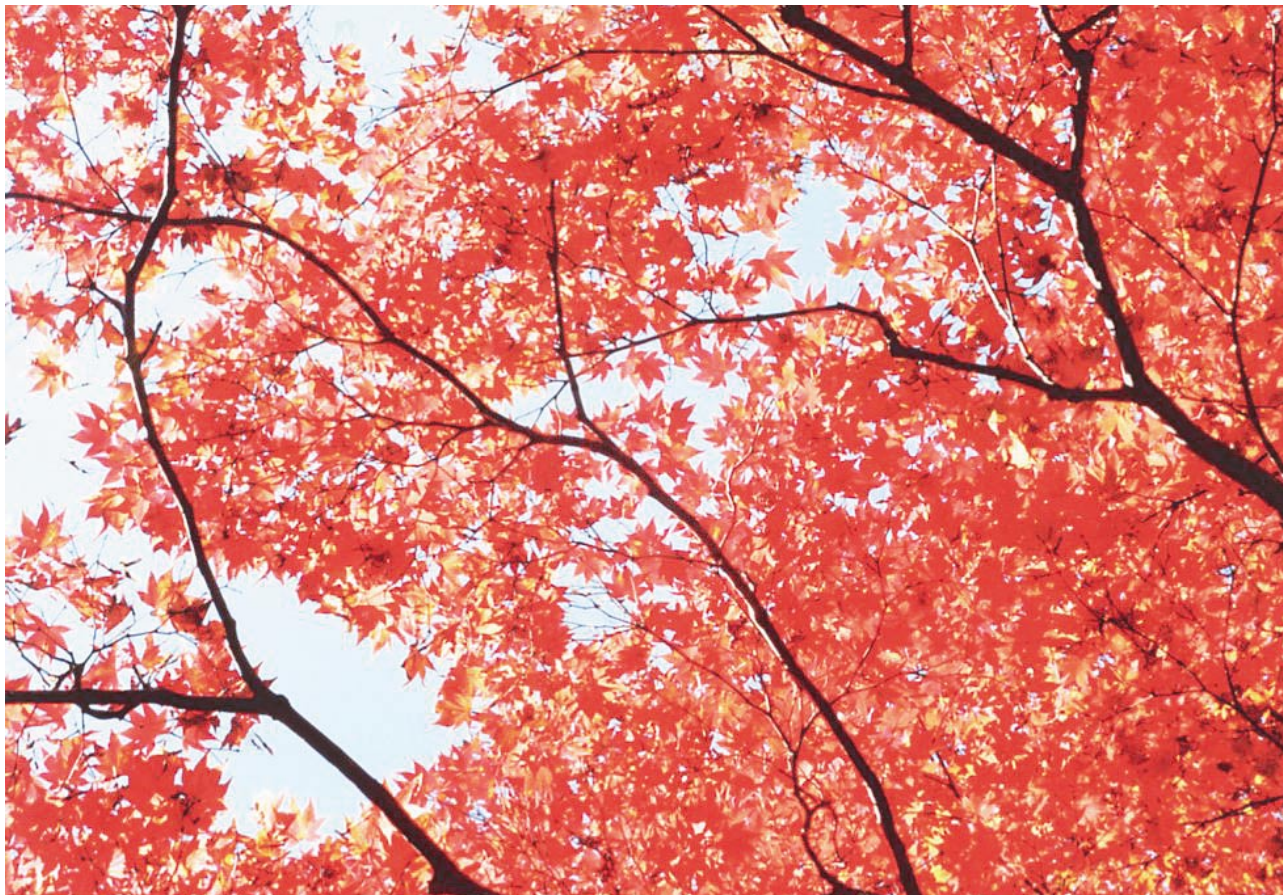


発行所 近畿税理士政治連盟 発行人 南出力利 編集人 村木眞志

〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 電話(06)6944-9040 FAX(06)6944-9050 URL <http://kinzeisei.jp/> MAIL [info@kinzeisei.jp](mailto:info@kinzeisei.jp)

「もみじ」(嵐山：京都市右京区)

撮影：下京支部 笹岡憲一

## 焦点

政権交代を争点に行われた第45回衆議院議員総選挙は、大方の予想通り民主党が、一党で戦後最多となる308議席を獲得し大勝した。郵政民営化の是非を争点として自民党が大勝した前回同様、「政治はパワーゲーム」であることを改めて見せつけた。新政権が、数に驕ることなく、国民のニーズに応える政治を行うことを期待する。

新政権は早速、来年度予算の作成に着手しなければならない。「税は政治、政治は税」と言われるように、税は財源そのものであり、国民・納税者の理解と納得のできる税制の構

築に期待する。

「〇〇銀行では、生命保険・医療保険の無料相談サービスを開始します」ある新聞に掲載された記事である。我々の業界であればどうであろうか。「無償独占」を当然の権利として考えていないだろうか。行き過ぎた規制改革の論点からは、堅持できなくなる可能性もある。これもまさしく「パワーゲーム」である。

新たに国政に参加される多くの国会議員に、「無償独占」が申告納税制度の発展に寄与していることを訴え、理解を得ることが必要である。

税政連は、我々の要望を実現するため存在する。

## 第43回定期大会 会長あいさつ (要旨)

去る8月30日に、第45回衆議院議員総選挙が施行されました。政権選択を最大の争点とした選挙戦でありましたが、結果として民主党が308議席を獲得し、自民党は結党以来初の第二党となりました。

当連盟の推薦候補者40名のうち、当選者は17名にとどまりました。残念な結果となりましたが、我々は、いわゆる税理士党として、特定の政党に偏重することなく、国会議員に対し税理士制度及び税理士会への理解を求め、また理解のある国会議員を支持してまいりました。この基本的な考えは変わることはありません。今後とも引き続き、我々が目指す税理士制度や税理士業界が抱える懸案事項、要望事項の実現に積極的な活動を行ってまいります。



会長 南出力利

かつて、「譲渡所得の損益通算廃止」や「特殊支配同族会社の役員給与の損金不算入」など、我々と我々のクライアントにとって不本意な税制改正が行われましたが、これらを糧に当連盟は、近税会及び日税政と連携し会員各位の協力を得て、政治力の強化に努めてまいりました。政権が交代いたしますが、会員の力を結集することにより、政府・与党に強力に働きかける体制を構築してまいりたいと考えております。

平成21年度税制改正では、景気対策及び環境対策に主眼がおかれた改正が行われ、「中小企業に対する軽減税率の時限的引き下げ」や「欠損金の繰戻し還付制度の復活」など、即効性のある改正が実現いたしました。一方、重点要望であった「特殊支配同族会社の役員給与の損金不算入制度」については、与党税調では長期検討課題とされましたが、民主党においては「税制抜本改革アクションプログラム」に「廃止する」と明記しており、実際に議員立法として法案が提出され、参議院において決議されています。これは衆議院では審議未了となりましたが、今後の政府・民主党の動向に注目をしてまいります。

一昨年12月に政治資金規正法が改正され、登録政治資金監査人制度が創設されました。新たな公益的業務であり、有資格者である税理士には積極的な取り組みが期待されております。本部では、自民党および民主党の府県連に対し協議およびPR活動を行い、税理士を選任するよう働きかけを行いました。職域の拡大には積極的に対応し実績を挙げていくことが、今後の更なる税理士制度の発展につながりますので、本部での取り組みを強化してまいりたいと考えております。

税政連活動の活性化については、後援会活動の活性化が大変重要です。そして支部・支部連の活動の活性化と後援会を含めた、それぞれの連携も大変重要なことです。一昨年度に「税理士による国会議員等後援会の支援に関する規程」を制定し、後援会の活動の基準を明確にいたしました。活動要件や会員構成要件など、厳しい注文も申し上げましたが、本年6月末日までにほとんどの後援会が達成していただいております。活性化が図られていると感じています。今後とも税政連活動の主軸として、活動の活性化や組織の拡充に取り組みをいただきますようお願い申し上げます。本部においても、できる限りの支援を行ってまいりたいと考えています。

会費収納につきましては、収納率の向上のため、口座振替やコンビニ収納等のPRを行うとともに、税政連活動の意義について、ご理解を深めていただけるよう広報活動にも積極的に取り組みを行いました。また、「支部長・後援会会長連絡会議」を通じて会費収納につきまして、支部のご協力をお願いしましたところ、積極的なご協力を賜りました。全体としては発展途上ではありますが、一部の支部連及び支部におかれましては顕著な成果も現れております。後ほど感謝を込めて表彰させていただきます。表彰に漏れた支部連、支部におかれましても、成果を挙げているところもございます。ご尽力いただいたすべての皆様に表彰状を差し上げたいところではございますが、1つの支部連及び支部の表彰とさせていただきますことをご了解賜りたく存じます。

我々の活動は、対外的には要望陳情活動であり、対内的には会員一人一人に税政連活動の意義を伝えることであると考えております。今年度もより多くの会員に参加していただけるよう施策を展開し、さらなる力を養ってまいります。税理士法の改正に向けて、我々は正々堂々と我々自身の考えを発言してまいります。会員先生方のご理解とご協力を是非ともお願い申し上げます。

### 目次

|                    |    |
|--------------------|----|
| 第43回定期大会会長あいさつ     | 2  |
| 第43回定期大会・国政報告会・懇親会 | 3  |
| 第45回衆議院議員総選挙       | 8  |
| 支部連定期大会            | 9  |
| 後援会ニュース            | 15 |
| 後援会の窓～ここに人あり～      | 17 |

連

載

|         |    |
|---------|----|
| 焦点      | 1  |
| かんさいすずめ | 18 |

# 第43回定期大会・国政報告会・懇親会

～ 9 月 7 日 (月) 帝国ホテル大阪～

## 定期大会

9月7日、第43回定期大会が帝国ホテル大阪3階「孔雀西の間」において開催された。司会の天野香鶴子選対委員長の開会宣言の後、この1年間に亡くなられた会員に対し黙祷が捧げられた。

最初に、来賓として池田隼啓日本税理士会連合会会長、久野峯一日本税理士政治連盟会長、宮口定雄近畿税理士会会長、和田義弘名古屋税理士政治連盟会長、宮田義見日本税理士会連合会専務理事、そして当連盟の相談役の紹介がなされた。

議事に先立って、南出力利会長の力強い挨拶があり、大会議長に澤田千博代議員(姫路支部)と佐野八朗代議員(東支部)が選任され、議事に入った。

第1号議案：運動経過報告承認の件、第2号議案：収支決算承認の件が一括上程され、平成20年度の運動経過について井戸本泰次幹事長より説明があった。まず、税制改正では67項目の立法府に向けた「要望書」を作成するとともに、特に緊急かつ重要な16項目を抽出し、機関決定を行い関係国会議員等に陳情を実施した。

重点要望であった「特殊支配同族会社の役員給与の損金不算入制度」については、与党税制



議案説明 井戸本泰次 幹事長

改正大綱に「その適用状況を引き続き注視する」と前年と同様に記載され、長期検討課題とされた。一方、民主党の「税制抜本改革アクションプログラム」においては「廃止する」と明記された。

また、公職選挙に対する支援活動については、次期衆議院議員総選挙に向け、選挙支援体制の確立と39名の推薦候補者の決定を行った。

その他、登録政治資金監査人制度等8項目に関して、運動経過の概要が説明された。

収支決算については、橋本光世財務委員長より各項目について具体的な説明がなされ、堀三芳会計監事から適正であるとの監査報告があった。

第1号議案、第2号議案とも賛成多数で承認可決された。

続けて第3号議案：平成21年度運動方針承認の件、第4号議案：平成21年度委員会活動方針承認の件、第5号議案：平成21年度収支予算承認の件が一括上程された。

第3号議案については、井戸本幹事長より(1)進展する社会の要請に応え得る税理士制度の確立(2)公正で合理的な租税制度の確立(3)税理士の社会的地位の向上と権益の確保・拡充という目的達成のための運動を強力に展開するという基本方針に則り、納税者のための民主的税理士制度及び租税制度並びに税務行政を確立



澤田千博(左)、佐野八朗 両議長





大会決議文朗読 (左から)光成創、長江高志、  
秋山利元、光永きみ子、志田育夫 ―各代議員

するため必要な政治活動を行うという目的のもと、国会議員に対し税理士会への理解を求め、また理解ある者を国会へ送り出す運動を継続するという方針と具体的な重点運動が説明された。

第4号議案については、九鬼郁雄政策委員長より政策、財務、組織、国対、選対、広報、後援会対策の7委員会が推進する具体的活動方針が説明された。

第5号議案について、橋本財務委員長より21年度の収支予算の報告がなされた。

第3号議案、第4号議案、第5号議案も賛成多数で承認可決された。

第6号議案：任期満了に伴う役員改選の件については、原綱宗総務会長より役員改選案が提示され、賛成多数で原案通り承認可決された。

最後に、第7号議案：大会決議承認の件では、九鬼政策委員長より5項目の大会決議が読み上げられ、賛成多数で承認可決された。

議事終了後、5人の代議員によって大会決議文が1項目ずつ力強く声高らかに朗読された。

その後、来賓3名より祝辞が述べられ、退任役員を代表して岡田泰介副会長から、新任役員を代表して南出会長から挨拶があった。

また、今回から会費収納率に顕著な成果を挙げた支部連合会、支部を表彰することとなり、滋賀県支部連合会、天王寺、東大阪、城東、水口、彦根、柏原の各支部が南出会長より表彰された。

最後に、佐野吉延副会長の閉会挨拶で、定期大会は終了した。

## 来賓祝辞の要旨

池田隼啓 日本税理士会連合会会長

「日税連では、国民・納税者の信頼に応え得る税理士制度の確立を目指し、税理士法改正の実現に向けて具体的な施策の検討を進めることを重点施策の第一に掲げている。業務の無償独占、

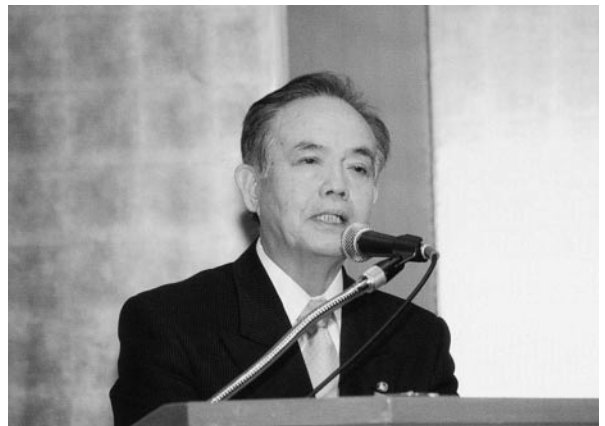


池田隼啓 日税連会長

強制入会制度を堅持するのは、単に税理士のためではなく、国民・納税者のために必要な制度であることを踏まえ、行き過ぎた規制改革には毅然とした対応をしていきたい。また、公認会計士資格をもって税務業務を行うことができる措置を求める日本公認会計士協会の見解は、税理士制度の存在そのものを否定するものであり、到底容認はできない」

久野峯一 日本税理士政治連盟会長

「待ちに待った今回の衆議院議員総選挙では、予想以上に大きな変化があり、与野党逆転、政権交代という結果を見たが、特定の政党支援ではなく、税理士制度に理解を示す国会議員を支



久野峯一 日税政会長

援するという税政連の基本姿勢は変わることはない。日税政は総選挙の結果を踏まえ、自民党議連を再編成し、また民主党議連も拡大強化し、平成22年度税制や税理士法改正等を推薦国会議員に対し要望していく。税政連も大きな転機を迎えているので、先生方より一層のご理解とご協力をお願いしたい」

#### 宮口定雄 近畿税理士会会長

「税制改正は税政連活動の大きな成果である。税理士会の建議権を実行性あるものにしていくために、税理士会と税政連が連携を密にして、法案の成立段階から関与していくことが必要で



宮口定雄 近税会会長

ある。税理士の業務は社会公共的な性格を有しており、社会から注目されている。変化する社会情勢に即応した制度構築を検討しようとする時に、政治力の強化が絶対に必要である。税理士業界が抱えている懸案事項の解決に向けて、更なる組織の活性化と発展を期待する」

(矢田善久)

## 国政報告会

第43回定期大会に引き続いて、田達満国対委員長司会により、国会議員等による国政報告会が開催された。本年度は、8月30日に行われた第45回衆議院議員総選挙の直後であり、また9月16日からの特別国会開催前という時期にもかかわらず、13名の国会議員等の出席があった。各議員等からは、日頃の支援に対する感謝の言葉、今年度の税制改正をはじめとした現況の報告、新政権への取り組み姿勢などについて語ら

れた。

国政報告会に出席した国会議員等は、登壇順に、中野寛成衆議院議員(民主・大阪8区)、原田憲治前衆議院議員(自民)、前原誠司衆議院議員(民主・京都2区)、松浪健太衆議院議員(自民・比例近畿)、高市早苗衆議院議員(自民・近畿比例)、清水鴻一郎前衆議院議員(自民)、中山泰秀前衆議院議員(自民)、西野あきら衆議院議員(自民・大阪13区)、滝実衆議院議員(民主・奈良2区)、北川イッセイ参議院議員(自民・大阪府)、石井登志郎衆議院議員(民主・兵庫7区)、西村康稔衆議院議員(自民・兵庫9区)、北川知克前衆議院議員(自民)。

最後に、今中英雄副会長より「国会議員等の国政報告には、国を想う気持ちが言葉の端々に込められており、税理士による後援会の存在がいかに大切かということが伝わってきた。今後も税理士党として、後援会にはさらに一層ご支援賜りますよう、よろしくお願いしたい。国会議員の先生方には、新しい政権下においても、全力を尽くして国政に取り組んでいただきたいと願う」との挨拶があり、国政報告会は閉会した。(吉田智代)

## 懇 親 会

国政報告会に引き続き、村木眞志広報委員長の司会により懇親会が開催された。開会挨拶、来賓挨拶の後、藤村修衆議院議員が乾杯の発声を行った。続いて国会議員等が一人ずつ登壇し、挨拶及び国政報告を行った。

懇親会から参加した国会議員等は、藤村修衆議院議員(民主・大阪7区)、尾立源幸参議院議員(民主・大阪府)、末松信介参議院議員(自民・兵庫県)、左藤章元衆議院議員(無所属)、渡嘉敷奈緒美前衆議院議員(自民)、山下英利前参議院議員(自民)、新田孝大阪市議会議員、権世幸蔵大阪市議会議員、水ノ上成彰堺市議会議員、中谷廣一寝屋川市議会議員、吉田稔加西市議会議員。

# 定期大会 国政報告会・



藤村修 衆議院議員



中野寛成 衆議院議員



松浪健太 衆議院議員



西野あきら 衆議院議員



前原誠司 衆議院議員



西村康稔 衆議院議員



石井登志郎 衆議院議員



滝 実 衆議院議員



高市早苗 衆議院議員



北川イッセイ 参議院議員



尾立源幸 参議院議員



末松信介 参議院議員

# 懇親会 来賓国会議員等



左藤章 元衆議院議員



中山泰秀 前衆議院議員



北川知克 前衆議院議員



渡嘉敷奈緒美 前衆議院議員



原田憲治 前衆議院議員



清水鴻一郎 前衆議院議員



山下英利 前参議院議員



新田孝 大阪市議会議員



権世幸蔵 大阪市議会議員



水ノ上成彰 堺市議会議員



中谷廣一 寝屋川市議会議員



吉田稔 加西市議会議員

## 第45回衆議院議員総選挙

第45回衆議院議員総選挙は平成21年8月18日公示、同30日投票により施行された。即日開票の結果、当連盟推薦候補者40名のうち17名が当選を果たした。

解散から投票日まで40日という史上最長の選挙戦は、政権交代を争点とした有権者の関心の高い選挙となった。

当連盟では、平成20年10月7日に第1回推薦審査会を開催し、各支部連から報告のあった推薦候補予定者について、「国会議員選挙区選挙における推薦基準」及び「国会議員比例代表選挙における推薦基準」に基づき慎重な審議を行った結果、選挙区37名の推薦候補者を決定した。また、平成21年5月12日に第2回推薦審査会を書面審議で開催し2名の候補者の追加推薦を決定し、同7月3日にも再度推薦審査会を書面審議で開催し1名の候補者の追加推薦を決定した。

推薦候補者に対する支援活動については、7月15日に「選挙2法勉強会及び選挙支援体制についての打合せ会」を開催し、出席者に公職選挙法、政治資金規正法の解説を行うとともに、電話戦術、法定推薦ハガキによる支援活動の徹底を期した。選挙期間中、本部では、国対・選対・後援会対策委員会が中心となって、選対本部を設置し、公職選挙法に関する問い合わせに応じるとともに、電話戦術担当者に対する事前確認や後援会、支部連における支援状況の把握等、組織的、効率的な活動の展開を図った。

支援活動が各地で強力かつ適法に展開された結果、当連盟推薦候補者のうち17名が当選を果たした。

推薦候補者の決定については、日税政において推薦のあり方についての方針が転換されたことを受け、平成20年7月28日の平成20年度・第1回総務会において「国会議員選挙区選挙における推薦基準」の改正が承認された。この結果、衆議院小選挙区において複数推薦が容認されることとなり、大阪7区、同8区、兵庫11区、奈

良2区の4つの選挙区において複数の候補者を推薦した。

当選された候補者には、政界でのますますの活躍を期待するものである。また納税者のための公正な税制確立のため、力強いご支援を頂戴したい。また、今回惜しくも涙を吞んだ候補者には次回に向けて捲土重来を期されることを念願する。

### 第45回衆議院議員総選挙推薦候補者と結果

| 選挙区  | 推薦候補者  | 政党  | 元・前 | 当落   |
|------|--------|-----|-----|------|
| 大阪1  | 中馬弘毅   | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 大阪2  | 左藤章    | 無所属 | 元職  | 落選   |
| 大阪3  | 田端正広   | 公明党 | 前職  | 落選   |
| 大阪4  | 中山泰秀   | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 大阪5  | 谷口隆義   | 公明党 | 前職  | 落選   |
| 大阪7  | 藤村修    | 民主党 | 前職  | 当選   |
| 大阪7  | 渡嘉敷奈緒美 | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 大阪8  | 中野寛成   | 民主党 | 元職  | 当選   |
| 大阪8  | 大塚高司   | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 大阪9  | 原田憲治   | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 大阪10 | 松浪健太   | 自民党 | 前職  | 比例当選 |
| 大阪11 | 平野博文   | 民主党 | 前職  | 当選   |
| 大阪12 | 北川知克   | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 大阪13 | 西野あきら  | 自民党 | 前職  | 当選   |
| 大阪15 | 竹本直一   | 自民党 | 前職  | 比例当選 |
| 大阪16 | 北側一雄   | 公明党 | 前職  | 落選   |
| 大阪18 | 中山太郎   | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 大阪19 | 松浪健四郎  | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 京都1  | 伊吹文明   | 自民党 | 前職  | 比例当選 |
| 京都2  | 前原誠司   | 民主党 | 前職  | 当選   |
| 京都3  | 清水鴻一郎  | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 京都4  | 田中英夫   | 無所属 | 元職  | 落選   |
| 京都5  | 谷垣禎一   | 自民党 | 前職  | 当選   |
| 兵庫1  | 盛山正仁   | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 兵庫3  | 関芳弘    | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 兵庫4  | 井上喜一   | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 兵庫7  | 石井登志郎  | 民主党 | 新人  | 当選   |
| 兵庫9  | 西村康稔   | 自民党 | 前職  | 当選   |
| 兵庫10 | 渡海紀三朗  | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 兵庫11 | 松本剛明   | 民主党 | 前職  | 当選   |
| 兵庫12 | 戸井田徹   | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 兵庫12 | 河本三郎   | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 奈良2  | 滝実     | 民主党 | 前職  | 当選   |
| 奈良2  | 高市早苗   | 自民党 | 前職  | 比例当選 |
| 奈良3  | 奥野信亮   | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 奈良4  | 田野瀬良太郎 | 自民党 | 前職  | 当選   |
| 和歌山1 | 谷本龍哉   | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 和歌山3 | 二階俊博   | 自民党 | 前職  | 当選   |
| 滋賀1区 | 上野賢一郎  | 自民党 | 前職  | 落選   |
| 比例近畿 | 柳本卓治   | 自民党 | 前職  | 当選   |



## 支部連定期大会

### 大阪府第1支部連

大阪府第1支部連合会(東、南、西、港、天王寺、浪速、生野、阿倍野、東住吉、住吉、西成)第14回定期大会が開催された。



河南政明 新支部連会長

期 日 平成21年 8 月26日

会 場 天王寺東映ホテル

出席会員 72名

来 賓

佐野吉延 近畿税理士政治連盟副会長

橋本光世 近畿税理士政治連盟副幹事長  
財務担当

石井基行 税理士による中馬弘毅後援会会長

楠本雅一 税理士による柳本卓治後援会  
幹事長

鮎川純利 税理士による左藤章後援会会長

岡野誠一支部連幹事長が開会宣言し、松田英夫支部連会長より、後援会活動を通じて税制改正要望をしたこと、会員に税政連を理解してもらうことで会費収納率が上がり活発な活動につながるので一層の協力をお願いする、との挨拶があった。

議案審議に入り、第5号議案まで原案通り可決承認された。この定期大会で役員改選が行われ、河南政明新会長から「全力投球するので皆様の協力をぜひお願いしたい」と就任の挨拶があった。

来賓祝辞で、佐野副会長から「登録政治資金

監査人制度に近畿会では約250名が登録しており、税理士の業務拡大につなげていただきたい。また新執行部には一層の期待をしている」と本部活動の報告があった。

橋本副幹事長より「収納率をぜひ上げてほしい。各会員に税政連活動の必要性をしっかり理解してもらうことが一番重要である」と挨拶があった。

(田中圭子)

### 大阪府第3支部連

大阪府第3支部連合会(茨木、吹田、豊能)の第28回定期大会が、8月25日、残暑の中、茨木支部会館において開催された。



小野晃嗣 前支部連会長

来賓として近税政本部から今中英雄副会長、田達満副幹事長の出席があった。

小椋榮和支部連副会長の司会により開会し、審議に先立ち、小野晃嗣支部連会長から「税政連は、公正で合理的な税制の確立と税理士制度の堅持という2本の柱で活動し、その中で後援会活動の充実という使命から、この2年間に新たに原田憲治後援会、大塚高司後援会、松浪ケンタ後援会、とかしきなおみ後援会、藤村修後援会の5つの後援会が設立され、既存の中野寛成後援会と合わせて6つの後援会をもつ支部連となっている。ぜひこれらの先生方に、我々の声を国政の場に届けてもらえるよう、各後援会と共に精一杯応援したい。税理士制度を守るためには税政連の活動以外にはないが、中には活

動に参加せず、会費の納入もしない会員がいることは遺憾である。税政連活動の原点に立ち戻って考えていただきたい」と挨拶があった。

続いて、平山直樹支部連副会長が議長に指名され、議案の審議に入った。第1号議案から第5号議案まで、人事案件を含むすべての議案が原案通り賛成多数で承認可決され、上西通氏新支部連会長、九鬼章泰同幹事長が選任された。

議事のあと祝電が披露され、松尾康弘支部連副会長の閉会の挨拶で大会は終了した。

この後開催された懇談会で、来賓挨拶として今中英雄副会長より「“税理士党”としての意見を国会で述べていただくためにも、国会議員に対しての応援が必要であり、是非とも税政連の活動への参加と会費の納入をお願いする」と挨拶があった。懇談会は盛会のうちに終了した。

(井関孝之)

## 大阪府第4支部連

大阪府第4支部連合会（東大阪・八尾・富田林）第26回定期大会が、9月4日午後5時30分より、大阪市阿倍野区の天王寺都ホテルで開催された。



雪松弘 支部連会長

来賓として、橋本光世近税政副幹事長が出席した。

竹綱敏真副会長の開会宣言があり、雪松弘第4支部連会長より「東大阪支部の平成20年度の会費収納率が、予算規模グループ別で第1位となって、東大阪支部が表彰を受けることになりました。東大阪支部の先生方ありがとうございました。

ます。収納率向上の具体的方法として、私は自動振替の推奨ではないかと思っております。ところで、選挙がやっと終わりました。電話当番や選挙2法の勉強会で感じたことがあります。現行の公職選挙法では、インターネットでの選挙運動は禁止です。韓国やアメリカでは、選挙運動の最大の手段がネットになっております。日本でも今後は、ホームページの活用がコスト的にも環境的にも優れていると考えます。公職選挙法というルールを守るのも大事ですが、時代にそぐわないルールを改正するのも重要ではないかと考えます」と挨拶があった。

続いて、議長に森本博義会員が選出され、直ちに議案審議に入り、平成20年度運動経過報告及び収支決算承認の件、平成21年度運動方針承認の件及び収支予算承認の件の説明があった。当該第1号議案から第4号議案のすべてについて、満場一致で承認可決された。

続いて、来賓の橋本副幹事長より「東大阪支部は極めて活発に活動されています。会費の収納率も高めていただきたい」と挨拶があった。続いて石津良行会員より閉会の挨拶があり、無事大会が終了した。その後、懇親会が行われ、和やかな雰囲気のもと閉会した。（政本彰人）

## 大阪府第5支部連

大阪府第5支部連合会（堺・泉大津・岸和田・泉佐野）の定期大会が、9月4日午後5時より、ホテルレイクアルスター泉大津において開催された。



呑海英治 新支部連会長

来賓として細谷陸雄近税政副会長、水ノ上成彰堺市議会議員が出席した。

議事に先立ち、蘆原賢一支部連会長が、総選挙の結果報告と今後の支部連活動の問題などを述べた。

議長に泉大津支部の林武史会員が選出された。議事に入り、第1号議案から第4号議案まで、すべて原案通り満場一致で可決承認された。今年度は役員改選の年となっており、第5号議案が上程され、審議の結果、泉佐野支部の呑海英治支部連副会長が支部連会長に選出された。呑海会長は就任の挨拶で、政権交代となり、税政連活動の困難さを述べた。

続いて、細谷近税政副会長が南出力利近税政会長のメッセージを代読したほか、総選挙の結果をふまえて、税政連本部における今後の活動方向、推薦の方法、民主党との連携などについて述べた。次に、水ノ上堺市会議員より、市議会での活動、行政が行っている事業について報告があった。

総会終了後、懇親会が開催され、中山太郎前衆議院議員、北側一雄前衆議院議員の橋本秘書が臨席した。中山太郎前衆議院議員より「今後も自由民主党の党務に専念し皆様の期待に応えたい」と力強い挨拶があった。橋本秘書より「今後も変わらないで支援をお願いしたい」と挨拶があった。

最後に、木戸伸男支部連副会長の挨拶があり、盛会のうちに閉会となった。(森 敏則)

## 京都府支部連

京都府支部連定期大会が、9月9日午後4時より、ホテルグランヴィア京都において開催された。

来賓として伊吹文明衆議院議員、前原誠司衆議院議員、二ノ湯さとし参議院議員、西田昌司参議院議員、福山哲郎参議院議員、近畿税理士政治連盟から南出力利会長、九鬼郁雄副幹事長、村木眞志副幹事長が出席した。

議事に先立ち、北村善和支部連会長が「今回



関本孝一 新支部連会長

の総選挙で、京都府支部連で推薦した5名のうち、3名が当選を果たした。我々は公正中立の立場から、税政連活動に理解のある先生を推薦している。これからも後援会活動に力を入れた。在任中に会費収納率を上げられなかったことに悔いが残る」と挨拶。原綱宗会員が議長に選出され議事進行に入り、全ての議案が満場一致で可決確定した。新会長に関本孝一会員、幹事長に芦田勝博会員を選出した。

### 来賓挨拶の要旨

伊吹文明衆議院議員「税制改正の中に盛り込まれた権益を守るだけでなく、政策提言をされてきた現場の声と全体のバランスがとれるよう考えている」

前原誠司衆議院議員「民意によって政権交代ができた。このことを謙虚に受け止めるとともに、気を引き締めてがんばりたい。税調を政府税調に一元化し、税理士の代表を入れるよう考えている。法35条については、当然廃止の方向で努力する」

西田昌司参議院議員「野党になった原因は自民党の中にある。もう一度、政権奪取に向けて頑張りたい」

福山哲郎参議院議員「政権移行で難しい問題が山積している。12月末の予算編成に向けて、石にかじりついてもがんばる所存」

南出力利会長「関本孝一新会長、芦田勝博新幹事長のもと、支部連の運営に会員の皆様の協力をお願いする。先の総選挙では京都府では3名の国会議員が当選された。ますますのご活躍

を期待する。税理士法改正に向けて、税理士会の協議の場を設け、積極的に活動していく。税政改正についても、我々の要望を国会議員の先生方に陳情していく。今後とも皆様のご支援をお願いする」

祝電披露の後懇親会に移り、林佳弘支部連副会長の開会の挨拶に続き、村木近税政副幹事長の乾杯で和やかに始まった。二ノ湯議員は最後まで会員との懇親を深められた。(村木眞志)

## 兵庫県第3支部連

兵庫県第3支部連合会(西宮、尼崎、伊丹、柏原、豊岡、和田山)第14回定期大会が、9月1日、尼崎市中小企業センターにおいて開催された。



浦濱勇 新支部連会長

来賓として、徳富勲近税政副会長が出席した。

竹尾公明幹事の司会により、奥田文彦副会長が開会を宣した。

続いて、東耕勸治会長より「衆議院議員選挙の直後の大会となり、民主党が308議席を獲得し、予想どおり政権交代となり、税制も変わっていくであろう」などの挨拶が述べられた。

引き続き、司会者の指名により、越智彰幹事が議長として選任され、議案の審議に入った。浦濱勇幹事長より議案書の詳細な説明があり、第1号議案、第2号議案は満場一致で可決承認された。また、任期満了に伴う役員改選の年でもあり、第3号議案も満場一致で可決承認され、新役員が選任された。

その後、来賓から祝辞が述べられ、祝電が披

露された。

新役員を代表して、浦濱勇新会長より挨拶があり、芝田一夫副会長の閉会のことばをもって大会は終了した。

大会終了後、同会場で懇親会が開催され、盛会のうちに閉会となった。(森本幸子)

## 兵庫県第4支部連

第28回兵庫県第4支部連合会定期大会(姫路、竜野、相生)が、9月3日、午前11時より姫路商工会議所において開催された。



藤岡保 新支部連会長

来賓として、近税政より井戸本泰次幹事長が出席。

司会の後藤加代子幹事長の開会宣言のあと、澤田千博会長より「今回の衆院選において、民主党が308議席を獲得し圧勝、政権交代が実現した。これからは民主党を中心に要望を伝えていくことになるだろうが、まずは本部との橋渡し役として努めていくことになる。皆様のますますのご協力をよろしく願いたい」と挨拶があった。

続いて、大会議長として明田秀一会員(相生)が就き、全議案が原案どおり承認可決された。その中で任期満了に伴う役員改選の件において、藤岡保姫路支部長が支部連会長として選出され、今後に向けての抱負を述べた。

その後、井戸本幹事長より、政権交代により今までの活動にも増してより幅広い後援会活動が必要であること、また公認会計士協会との職域上の問題点、今後の日税政の取り組みについ



て話があった。

最後に三木政司副会長の閉会の挨拶があり、盛会のうちに閉会となった。(一井正彦)

## 奈良県支部連

奈良県支部連合会の定期大会が、9月4日、奈良市の春日野荘において開催された。



東口哲夫 支部連会長

来賓として滝実衆議院議員、田野瀬良太郎衆議院議員、高市早苗衆議院議員、奥野信亮前衆議院議員(秘書)、黒田浩之近畿税理士会奈良県支部連合会会長、大村恵美子近税政副会長が出席した。

中畠大幹事長が司会を務め、始めに東口哲夫支部連会長が「衆院選支援活動の協力に感謝。我々は、税理士党として人物本位で選んだ国会議員等を後援会と共に支えていくので、税理士制度堅持及び税制改正要望を中央へ届けていただきたい。当選された先生方は、日本国の中核でキラッと輝いて、国家のためにご活躍されることを期待している」と挨拶した。

続いて、上松康員副会長を議長に選任。提出した全議案が承認可決された。任期満了に伴う役員改選では、東口会長、中畠幹事長が再選された。来賓国会議員は到着順に登壇し、挨拶が述べられた。その都度、後援会長から国会議員へ要望書を手渡し陳情した。

### 来賓議員の挨拶要旨

高市議員「中小企業を下支えする税制の構築に努めてきた。新たな任期には、地域中小企業の安定・活性化を促し、新エネ時代を見据えた

政策等に取り組みたい」

滝議員「税制の見直しについて、新たな政府税調は中長期税制を前提に、来年度の税制改正、予算編成の協議に入る予定。内閣主導による一元的な政権運営を目指す。難問山積みである」

田野瀬議員「5期16年、郷土奈良の発展に寄与した。本年度税制改革では、欠損金の繰戻し還付、中小法人の軽減税率引き下げを実現。5年後10年後の日本をどういう国にしたいのか、中福祉、中負担とするのか、将来のビジョンが必要」

黒田近税会支部連会長「全議案承認を祝す。税理士会への強制入会制度と無償独占の堅持には政治力が必要。税制連活動に期待する」

大村近税政副会長が南出力利同会長のメッセージを代読した。最後に、武野勝文税理士による高市早苗後援会長の閉会の挨拶で定期大会は終了した。(大村恵美子)

## 和歌山県支部連

和歌山県支部連合会定期大会が、9月5日、和歌山市の和歌山県税理士会館において開催された。

来賓として、近税政本部より、井戸本泰次近税政幹事長が出席した。



後安宏彦 支部連会長

司会の刀祢真大会員が開会宣言をし、後安宏彦支部連会長が「税政連活動に関して、会員の皆様方にご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。今期は当支部連内で、税理士による世耕弘成参議院議員の後援会が設立された。衆議院議員

選挙の結果を踏まえ、今後の対応を検討する。更なるご支援ご協力をお願いしたい」と挨拶した。

次に、沼田信也会員が議長に選ばれ議案審議に入り、全て原案通り承認可決された。幹事長に刀祢会員が新たに選任された。

続いて井戸本幹事長が、本部運営への協力に対して感謝の意を述べた後、公認会計士の資格をもって税理士業務ができる問題について、今後の対応などを説明し、更なる支援と協力をお願いをした。

第2部は北京楼に会場を変え、世耕弘成参議院議員が出席し、衆議院議員総選挙の結果などについて国政報告会を行った。二階俊博衆議院議員、鶴保庸介参議院議員は秘書による代理出席であったが、議員からのメッセージを読み上げた。その後、各議員に平成22年度税制改正の要望書を渡し、その趣旨と実現に向けての協力の要請を行った。

引き続き、懇親会が開催され、世耕弘成参議院議員が各テーブルを回り、会員と最後まで懇談を行い、盛会のうちに閉会となった。

(後安宏彦)

## 滋賀県支部連

9月2日、近畿税理士政治連盟滋賀県支部連合会の第28回定期大会が、滋賀ビルにおいて、来賓として、山下英利前参議院議員(秘書)、上野賢一郎前衆議院議員(秘書)、戸次威左武近畿税理士政治連盟相談役、久保直己近畿税理士会副会長、九鬼郁雄近畿税理士政治連盟副幹事長の臨席のもと、盛大に開会された。

冒頭、鈴木康夫支部連会長が「昨年9月の米国発の経済危機により、急激に下落した世界規模の景気も底をつき、やや上向き加減と言われているものの、今回の総選挙による政権交代で、先行きが不透明となった。我々の主要なクライアントである中小零細業者が、早く元気になってほしいと願っている。そして税理士制度の維持発展は、我々の要望や想いを理解して下さる国会議員の方々をお願いすることが、その実



鈴木康夫 支部連会長

現のために最も効率的な手段と考えている。是非とも、県下の会員先生方のご理解とご支援を賜りたい」と挨拶した。

草津支部の村井正純会員の司会で来賓の紹介があり、議長に同支部の南井哲会員が指名され、すぐに議案の審議に入った。堀井孝一郎幹事長の説明により、第1号議案から第4号議案まで全会一致で承認された。続いて第5号議案は、任期満了となった役員の改選が上程され、議長は、大津支部の横井昭次会員を委員長に、以下7名の選考委員を指名した。委員会の協議の結果、鈴木康夫前会長の留任をはじめ、副会長7名、相談役2名、幹事長1名、副幹事長5名、幹事15名、会計監事2名が推薦された。議長は、直ちにその承認を議場に諮ったところ、全会一致で承認可決された。

次に、来賓の戸次近税政相談役が南出力利近税政会長のメッセージを、また、久保直己近畿税理士会副会長が宮口定雄近畿税理士会会長のメッセージを朗読した。祝電披露の後、久保直己上野賢一郎後援会会長及び北浜靖朗山下英利後援会会長より「今後においても、より一層、後援会活動を続けていく固い決意でいるので、ご支援をお願いしたい」と要請があった。

最後に、大津支部の大居喜代勝副会長の閉会の辞で、無事定期大会が終了した。(田中敏隆)

### おことわり

本号では「衆議院議員」「前衆議院議員」の表記は、記事の当日を基準としています。

## 後援会ニュース

### 原田憲治後援会定期大会

税理士による原田憲治後援会第2回定期大会が、7月25日、千里阪急ホテルにおいて開催された。来賓として原田憲治衆議院議員、近税政本部から今中英雄副会長、大阪府第3支部連合会から平山直樹副会長、松浪ケンタ後援会から谷丸八郎会長の出席があった。



原田憲治 衆議院議員

田中順也後援会副幹事長の司会により開会し、来賓紹介の後、田中啓允後援会会長から「わが国の租税制度の適正性、実効性を担保する制度の一つとして税理士制度が必須であるとの考えから、税理士会及び納税者の声を国会の場へ届けていただくため、税理士による原田憲治後援会を結成し、1年半になるが、我々会員と原田先生との対話、懇親を通じて税理士会の考えを十分に理解していただけるよう務めなければならない。中小企業など納税者の適切な税負担を求めて平成22年度は公正な税負担、理解と納得のできる税制、必要最小限の事務負担、時代に適合する税制、透明な税務行政の5つの視点から提言をしている。原田先生には、これらの要望が実現できるようお力添えをお願いし、会員には強力な支援をお願いしたい」と挨拶があった。

続いて杉山孝一後援会副幹事長が議長に選出され、議案の審議に入った。議案については各担当後援会副幹事長から説明があり、次期予算案の選挙対策費等について質問があったが、す

べて原案通り賛成多数で承認可決された。議事後、原田議員から「日頃の先生方の温かいご支援に感謝する。今はとにかく景気の回復をしなければならない。中小企業の経営状態は大変であるという声を受け止め、2期目を目指して頑張っていきたい」と挨拶があった。また、来賓祝辞として今中英雄副会長から「日頃、税政連の活動に支援と協力をいただいていることに御礼申し上げる。原田先生が国会で活躍される姿を強く思い描き、応援をお願いしたい」との挨拶があった。大会は、小島隆後援会副会長の閉会の挨拶で終了した。

大会の後催された原田議員による国政報告会では、所属している委員会での活動状況と選挙情勢について報告があった。田中後援会会長より平成22年度の税制改正に関する要望書が手渡され、金山薫章後援会副幹事長より、報告会の謝辞が述べられた。懇親会は生田哲也副幹事長の進行のもと催され、盛会の内に終了した。

(井関孝之)

### 松浪ケンタ後援会定期大会

税理士による松浪ケンタ後援会第1回定期大会が、7月25日、高槻市現代劇場において開催された。来賓として、近税政本部より今中英雄副会長、第3支部連より小島隆、平山直樹各副会長及び田中啓允原田憲治後援会会長が出席した。



松浪健太 衆議院議員

開会宣言の後、議長に長井良明相談役が選出

され、直ちに議案審議に入った。

第1号から第4号の各議案につき慎重に審議され、原案どおり満場一致で可決された。続いて谷丸八郎後援会会長が「後援会を結成後、1年間の支援に感謝する。税政連の活動の成果として、平成21年度の税制改正において、税政連が陳情した欠損金の繰戻し還付の復活など、中小企業税制では我々の意向が十分反映された。登録政治資金監査人制度では、税理士の登用を申し入れている。また、税理士制度の維持は国会議員の力を借りねばならない。会員先生方のご支援ご協力をお願いします」と挨拶した。

ここで、松浪健太議員が登壇「今の自民党は大変な状況にある。政権交代というが、とにかく今回は、高槻市民、島本町民を守らねばならない。教育問題をはじめ、子供たちの未来を守りたい。重々のご理解と支援をいただきたい」と挨拶された。

続いて今中近税政副会長が「税政連の活動で一番大事なことは、税理士による国会議員の活動を支援するということ。現在、全国300の後援会、近税政では46後援会が国会議員を壇上に上げるべく日夜応援している。教育、道州制の問題を松浪議員に担当していただきたい」と述べた。

祝電が披露された後、木下建三相談役が閉会挨拶、今後の後援会の発展を願って全員勇ましく勝どきをあげ閉会となった。

次いで、小椋榮和後援会副会長の乾杯にはじまる懇親会は、和気あいあいの盛会のうちに散会となった。(砂邊信男)

## 中野寛成後援会定期総会

税理士による中野寛成後援会第3回定期総会が、8月11日、ホテルアイボリーにおいて開催された。来賓として中野寛成前衆議院議員、近税政本部から井戸本泰次幹事長、近税政豊能支部から小島隆支部長の出席があった。

稲垣一則副会長の司会により開会し、来賓紹介の後、村木眞志後援会会長から「中野先生は税理士会の事情に非常に精通しておられる。



中野寛成 前衆議院議員(右)と村木眞志後援会会長

我々のクライアントである中小事業者たる納税者の代弁者として、国の根幹をなす税制に対する我々の要望を聞いてもらい、実現してもらうため応援している。国会で大いに手腕を奮っていただきたい」と挨拶があった。

続いて金田義一副幹事長が議長に選出され、議案の審議に入った。議案については各担当者から説明があり、すべて原案通り賛成多数で承認可決された。

議事後、来賓の祝辞があり、中野寛成前議員からは「前回の総選挙では、先生方に世話になりながら不覚をとったことを詫げる。4年経って多くの矛盾が生じている。政権交代に対する期待も大きく責任を感じる。国民あつての政治であり、日本の産業を支えているのは中小零細企業である。また、その中小零細企業を支えているのが先生方である。税理士の社会的地位の向上は、単に税理士のためだけでなく、日本の経済を支える中小零細企業の地位の向上にも繋がる。目的達成のため頑張りたい」と挨拶があった。井戸本幹事長からは「税制の知識の豊富さと我々の立場から、ものを考えてもらえる唯一の先生である」、小島支部長からは「4年間に力を蓄えられ、折しもフォローの風が吹いている。先陣を切って応援する」と挨拶があった。

来賓挨拶の後、村木眞志後援会会長から中野寛成前議員への要望の陳情が行われた。

引き続き祝電が披露され、赤井良男後援会副会長の閉会の挨拶で総会は終了した。

(井関孝之)

# ここに人あり

## 後援会の窓

### 世耕弘成後援会 (参議院議員・和歌山県選挙区・自民党)

#### ◇世耕議員の人となり

『グローバルに考え、日本人として行動する』

世耕弘成議員の座右の銘です。見識の広さと、常に目線を国民の高さに合わせて活動する柔和な姿は、この座右の銘を常に胸にして行動されている証しであろうかと思います。

世耕議員は平成10年、伯父である世耕政隆参議院議員(元自治大臣)の急逝により立候補し初当選、以来平成13年、19年と連続当選し、昨年議員活動10周年を迎えられました。現在は、参議院議院運営委員会筆頭理事、自民党広報本部長代理として活躍しておられます。

日本電信電話(株)の広報部報道担当課長であった経験を活かし、自民党の広報を一手に担っておられるといっても過言ではありません。TV等で、議員の爽やかな弁舌を耳にされることも多いと思います。毎週和歌山に戻られ集会を開いたり、地域FM局であるFM和歌山にレギュラー出演し、国政について分かりやすく解説するなどの活動をされています。和歌山で最も親しまれ、最も人気のある国会議員であり、これからの日本を背負って立つ若手国会議員のリーダーであると、我々は自負しています。



速水慎一郎会長

#### ◇後援会

税理士による世耕弘成後援会は平成20年9月20日設立され、ようやく1歳になったばかりの後援会です。議員の素晴らしいお人柄に惹かれて、会員の数も順調に増えていますが、和歌山県全県1区の広い地域を網羅すべく、更なる会員の増強を進めています。そして国政報告会、総会等、議員の生の声を聞き、また我々税理士とその関与先の現場の声を届けるために、できるだけ多くの機会を作りたいと考えています。



議員総会で筆頭理事として議運の報告をする世耕弘成議員

#### 世耕弘成参議院議員 略歴

昭和37年11月9日生まれ。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業後、日本電信電話(株)に勤務。米国ボストン大学コミュニケーション学部大学院留学。企業の危機管理について研究し、企業広告論で修士号取得。

平成10年 参議院和歌山県選挙区補欠選挙で初当選

平成13年 第19回参議院通常選挙再選

平成19年 第21回参議院通常選挙再選

現 在

参議院議院運営委員会筆頭理事、総務委員会委員、参議院改革協議会協議員、自民党広報本部長代理、国家戦略本部事務局長、行政改革推進本部幹事等、学校法人近畿大学副理事長



## 夏のコアラ

夏休みの終盤、子供たちを全くどこにも連れて行かなかったら後々、文句を言われかねないので、近場の淡路島に行くことになりました。

「通行料金の1000円は懐に助かるなあ」とか言いながら明石海峡大橋を渡ると、そこはもう淡路島。私が学生だった20数年前には、フェリーに乗らないと行けなかった所が、今や顧問先の社長が「仕事の暇な時に明石海峡大橋を渡って釣りに行くよ」と言う所。そんな言葉を思い出したりしながら、目的地である「イングランドの丘」に到着。

広大な自然が広がる園内は、イギリスの湖水地方の風景が広がるイングランドエリアと、日本で唯一2種類のコアラが暮らすグリーンエリアに分かれています。でも「ここはイングランドの丘と言うのにオーストラリア産のコアラがいるのは何で？」という娘の質問に「オーストラリアは元々イギリス連邦だから、イングランドの丘にコアラがいるのと違うのかなあ」とか言ってその場をごまかしたり…。

そんな訳で、イングランドの丘のコアラを含めて、コアラの生態について調べてみました。そもそもコアラとは、先住民の言葉では「水を飲まない」を意味するそうです。ユーカリの葉を主食とするのは周知のとおりですが、この葉には毒素があるため、動物の餌には適しません。しかしコアラは、盲腸で発酵させることにより、毒素を分解して消化吸収することができるそうです。但し、ユーカリの葉は栄養に乏しいので、十分なエネルギーを得ることができません。そのため、1日の大半(約20時間)を眠って過ごすそうです。

ここ、イングランドの丘のコアラも6頭の大半が眠っていました。でも、見ているだけで本当に癒されます。何せ愛らしい。皆さん、コアラの豪くん、ヒカリちゃん、ミズキちゃん。ミナミちゃん。好ちゃん、ミドリちゃんに会いに行っておあげてください。今ならお休みの日は、高速料金1000円で会えますよ。

(西宮支部 加地宏幸)



## 近税政本部のうごき

- 会計監査(8月3日)
- 第43回定期大会・国政報告会・懇親会(9月7日)

- 平成21年度・第2回広報委員会(9月10日)
- ・機関紙第172号(8月号)の批評
- ・機関紙第173号(10月号)の編集に関する件
- ・機関紙第174号の編集企画に関する件
- ・その他

## 銀河系

先の総選挙では民主党が圧勝。政権交代の風が予想以上に強かった。国民がこれからの国の進路を民主党に任せる選択をしたわけである。これからの国会運営には相当な困難が予想されるが、しっかり見守っていきたい。近税政においても、今後新たな後援会も多く誕生するだろう。後援会活動の活性化を期待する。▼43回定期大会において、近税政の会報誌が年4回から5回に増やすことに決定した。会員への情報を

タイムリーに伝達していけるものとする。▼2期4年近税政会報の編集に携わって、対外対内広報に務めたが、税政連活動の実態を会員に周知することの難しさを実感している。無関心な会員に、如何にこちらに向いてもらうようにするかを未だ模索中である。これからも広報活動に、より一層のご協力をお願いしたい。

(村木眞志)